

ふしょうっこ日記

令和8年1月30日

5年 家庭科の学習

今日は、5年生が家庭科室で「生活の中で使えるものをつくろう」という学習をしていました。

ウォールポケットやコースター、ハンカチ等自分で使いたい小物を作成していました。型紙を作って、布に印を付けて裁ち、丁寧にしつけをしている児童もいました。その後、ミシンで縫います。ミシンの使用については、すでに経験済みの子供たちですが、ボビンに下糸をうまく巻けなかったり、途中で糸が絡まったり、縫い目が重なってしまったり・・・困り事がたくさん出てきました。ミシンの学習はあちこちから声がかかって、担任一人では対応すると、子供たちが待つこともあります。しかし、本日はサポーターに助けていただきました。滋賀大学の大学生です。教育実習以外にも学校支援実習があり、2名の大学生が来てくれました。丁寧に支援をしたり、絡まった糸を解くのを手伝ったりたくさん助けてもらいました。どのような小物に仕上がるか楽しみです。

